

NPO法人ぶうしすてむ通信

コスモス



2008年
9月号

特定非営利活動法人「ぶうしすてむ」って何をしているの？



パソコンやインターネットは障がい者にとっても有効なコミュニケーション手段。この数年、パソコンはまさに「パーソナル」になり、誰もが利用できるものになりつつあります。「インターネット」の発達により、これまで難しかった障がい者の自宅にいながらにしてのコミュニケーションを身近なものにしてくれました。「ぶうしすてむ」は、97年にこのような時代背景のもとに生まれた、パソコンによる障がい者の活動と就労を支援するNPO団体です。障がい者がパソコンやインターネットを利用することにより、真のノーマライゼーション社会を実現することを理想にしています。

障がい者在宅就業ネットワーク「マニファクチャーBU」って何？



「我等、ハンディー持って働く輪！」
私共、特定非営利活動法人「ぶうしすてむ」では過去に様々な各種講習会や受託研修などを実施しました。しかし、体力・通勤などで一般就労が難しい障がい者が存在し、また重度の障がい者から社会参加の希望もありました。それらの人々が働きやすい在宅就業は、企画や営業の困難・休むと得意先を失う懸念・機器のメンテナンス・学習などの面で解決すべき課題を持っています。これらの課題を解決するためメンバーズで力を合わせるセンター機能を持った組織を考え、2005年に障がい者在宅就業ネットワーク(障がい者IT技能集団)「マニファクチャーBU」を設立しました。

「マニファクチャーBU」活動紹介



- 講習会関係**
- 1、ムーバブルタイプ講習会(新居浜市) 年賀寄付金助成事業 8月4日間開催、四国中央市・西条市・松山市から7名の受講者がありました。今後の東予方面の就労支援講習会は、西条市9月CAD、新居浜市ホームページ作成の基本などを計画しています。
 - 2、CAD 8月10日に事業説明会、事業計画の通り講習会を実施し、順次参加者を募りながら実務を行ってゆきます。9月日程未定、西条市において開催を予定しています。
 - 3、三浦保「愛媛夢基金 eラーニングコンテンツ」の作成が出来次第、RNBコーポレーションの「ワークワジョブ」にアップします。HTML・CSS・アクセシビリティなどを予定しています。このeラーニングを使ったホームページ作成の講習会を実施します。開催地は松山市を予定しています。
 - 4、南予地域就労支援講習会 年賀寄付金助成事業・今期八幡浜市で計画検討中。
 - 5、在宅重度障害者に対する講師派遣とリモートコントロールを使った講習等を計画。
 - 6、まつやまNPOサポートセンターからの支援講習会 松山市において会計・自立支援法の施設経理などの講習を計画しています。

マニファクチャーBU情報

会議関係
8月27日第1回在宅就労の問題解決会・NPOサポートセンター主催、「ぶうしすてむ」の事例を取り上げ、障害者の在宅就労の課題を支援当事者・行政・企業・その他団体が集まり、問題解決に取り組む会が始まりました。
9月12日「就労に関する研究会」開催・就労の支援をしているところの人たちが集まり、それぞれの事業説明と、今後の協力などについて話し合いを行います。

高齢・障害者雇用支援機構・同機構から在宅就業業者や支援した方の情報の依頼があり、3人の方のケーススタディーを送りました。
来年機構が発行する資料やホームページで発表される予定です。

会社設立

有志5名により「合同会社 ぶう工房」を設立しました。愛媛工業技術研究所で開発された「難聴児訓練機」の製品化と製造販売を行います。愛媛県産業振興財団の研究開発部門の助成を受け9月より研究に入り、試作機の完成は来年の予定です。

在宅就労への取り組み

今回、ハローワークに求人を出しました。在宅就業グループに対する支援や受注も徐々に増加しています。準備でき次第今期1〜2名の雇用に向けてくつもります。
在宅作業業者の募集・CAD・ビデオ編集

障がい者「お仕事情報ステーション」が開催されました。

平成20年9月12日(金) 13:00~16:00
愛媛県身体障害者福祉センター研修室において障がい者への就労支援についての説明会が開催されました。約80人ほどの参加があり、大盛況でした。

次回の開催をお楽しみに・・

対象者 障がい者、障害福祉関係者、その他支援者等

主催 特定非営利活動法人 ぶうしすてむ

共催 えひめ障害者就業・生活支援センター



イベント情報

- ・ぶうしすてむ
- ・造船CAD描画、松山市ホームページワーカー育成、ビデオ編集技術者育成
- ・在宅就業システムについて
- ・PC講習会の計画
- ・ドローイング工房 クラフトマン
- ・在宅就労「バーチャル工房事業」
- ・デジタルトレース
- ・ユニバーサルクリエイティブ・えんむすびプロジェクト・CCP活動
- ・ユニバースクール・就労継続A型の展開と今後
- ・働まるく

まつやまNPO祭りに参加しました。

9月7日に松山市三番町のコムズで「まつやまNPO祭り」が開催されました。各種のNPO団体が多数参加し、活動展示、体験コーナーなどそれぞれ趣向を凝らした活動報告が行われました。このイベントは毎年行われておりますので今年行きそびれた方も来年はぜひ遊びに来てくださいね。

特定非営利活動法人 ぶうしすてむ 事務局

〒790-0824 愛媛県松山市御幸2丁目1-16
TEL 089-923-5002
FAX 089-927-1557
E-mail staff@busystem.jp
<砥部作業場> 伊予郡砥部町八倉170
TEL 089-989-4400



障害者のためのパソコン支援ボランティア募集

現在ぶうしすてむでは、各種講習会の開催及び各種事業運営のほか、障害者(上下肢障害、視覚障害、聴覚障害など)からの依頼で、次のようなボランティア活動を行っています。

- パソコンに関する各種相談(インターネット関連、アプリケーション操作関連)
- パソコンの定期的な学習指導(デジカメ、ワード、エクセル、その他)
- パソコンの単発的な学習指導(同上)
- パソコン不具合修理、設定変更等
- 各種学習会等の講師、アシスタント等
- 各種事業活動の広報用ポスター、チラシ作成等
- その他の参加可能な活動

みなさまのパソコンボランティア活動へのご参加をお待ちしております。
参加を希望される方はぶうしすてむ事務局までご連絡ください。



パソコンあれこれQ&A

Q1【上半不自由でUSBメモリーをパソコンに差し込むことが困難】

A1●パソコン本体へUSBメモリーを直接差し込むと様々な方向へ無理な力がかかり、USB端子を破損する恐れがあります。まずパソコン本体のUSB端子へUSB延長ケーブルを差し込み、手でUSBメモリーを差し込むことをお勧めします。



Q2【Windows Vistaパソコンの詳細を知りたい。】

A2●XPとVistaでは、多少の操作方法が異なる。XPは、2011年まではサポート継続されますので、買い換えを急ぐことはありません。Vistaは色々良い部分もありますが、重いソフトですので、同じ機能のパソコンであればXPを入れた方が快適な操作ができます。XPにダウングレードできるPCを購入されて、将来的に必要なになればVistaに移行するというのが無難でお金と手間のかからない方法ではないでしょうか。結論としては現在使用しているこのXPが特に壊れているわけでもありませんので、XPのサポート終了までこのパソコンが壊れなければそのまま使い続け、Vistaはそののち考えてもいいでしょう。



Q3【メールサーバーに必要な機材、構築方法を教えてください。】

A3●構築方法については、いろいろと複雑なので、簡単にはお伝えできません。OS(オペレーティングシステム)にLinuxが使われるのであれば、サーバーとして多く使われているディストリビューション(Linuxの種類です)を選び、「サーバーパッケージ」がインストールされるようにすれば良いと思います。こうすれば、メールサーバー用ソフトはインストールできますが、正しくメールを配信するための設定をいろいろと行う必要があります。また、メールングリストを動かすのなら、そのためのソフト類も別途導入し、適切な設定を施す必要があります。

※ご質問がありましたら下記メールアドレスまでご連絡ください。

staffML@busystem.jp



まつやまNPOサポートセンターからのお知らせ

「できるだけお金をかけずにやる広報講座」
日時 10月17日(金) 午後の部13時30分〜16時
夜間の部18時30分〜20時30分
場所 コムス3F会議室1階
(松山市三番町6丁目4・20)

「あなたの広報は、お金と手間をいくらかけていますか?」
イベント宣伝、メンバー募集など、広報活動は慣れないものですね。それでもやらないと、なかなかお客さんはこないのです。そこで、忙しいあなたに効果的な広報の基礎をお教えします。

- ・キャッチコピーの作り方がわかる。
- ・効果的な広報のやり方がわかる。
- ・チラシの作り方、配り方がわかる。

講師はサポセンスタッフです。
当日は、あなたの団体のチラシをお持ちください。
お問い合わせ
まつやまNPOサポートセンター
TEL:089-943-5790(佐野)



パソコンボランティア活動報告

パソコンボランティアとは・・・

障害者がパソコンを使用する際のアドバイスや学習指導を行うボランティア活動です。様々な障害に対応できるように日々勉強中です。どんなことをやっているのか・・・以下に日頃の活動を紹介します。



【その1】

「Linuxへのお誘い」・・・ぶうしすてむのサーバー管理のお手伝いをしています。サーバーと聞いて、どんなものなのかご存知の方は多くないかも知れません。サーバーとは、ホームページのデータをインターネット上に配信したり、電子メールを配送したりする役割を持った、いわばインターネットのインフラ、縁の下の力持ちです。ぶうしすてむのサーバーは、Linuxというオペレーティングシステムで動いています。Linuxは長らく、サーバー専用のように使われていましたが、現在では完成度を高め、Windowsの代用としても十分に使えるようになってきました。それに加え、「ライブCD」など、従来のWindowsではできなかったような使い方ができるものがあり、一味違った使い心地を試すことができます。興味がある方は、一度、Linuxを触ってみてください。インターネット上から自由にダウンロードして無償で使えます。お試しのおすすめはライブCD。「KNOPPIX」や、古いパソコンには「PuppyLinux」をどうぞ。

【その2】

「いつか私も」・・・Tさんは車いすを利用していますが、パソコンが大好きです。パソコンは開いて見るだけですが、好きな料理サイトのレシピを見てはヘルパーさんに作ってもらっています。毎日毎日たくさんのレシピの中からお気に入りを探るのが楽しみです。お気に入りのブログを開くのも何よりの楽しみです。ブログを作るのは大変だろうな。自分でもできるかな。そんな心配をしているTさんに意欲・気持ちを消さないうちに提案してみました。「作りましょうよ」と、Tさんも作ってみようという挑戦を始めます。ブログ作成までの手順等の勉強をしてもらい、書きたい時、好きな時に書いてもらっています。未だ公開には気持ちが至っていませんが、いつか公開したいと少しずつ綴り足していってほしいです。



【その3】

「わたしのパソコン体験報告」・・・平成19年にパソコンを体験したので報告します。Oさんは内部疾患があります。約3ヶ月間、週1回の2時間ペースでおこないました。内容はウインドウズの基礎、ワードの基礎、エクセルの基礎を行い修了しました。私がシニア情報生活アドバイザーの資格を取ってのはじめてのパソコンボランティアでした。私より年長の方に体験が出来たことがとても勉強になりました。週1回のペースで実施したので予習、復習の時間がたっぷりありました。学習2ヶ月目でパソコンを買われ、住所録を作成し葉書の宛名書きを習得されました。最終的にメールのやり取りが出来るようになり、修了証書を渡して終わりました。パソコンを使いこなすのはまだ先のことですが、面白さや利便さは十分に理解されたと思います。



バリアフリー情報

MARUBUN新居浜店

6月にオープンしました。

ピザ、スバゲティがめっちゃうま!

JR新居浜駅の西方面にある車いすでもOKのバリアフリー店です。

住所 愛媛県新居浜市坂井町2丁目2,44

営業時間 午前11時〜午後10時30分

(オーダーストップ午後10時)

定休日(しばらくの間)月曜日がお休みです。



「わたしの一言」



「還暦・・・還暦には、赤ちゃんに還るという意味(千支が生まれた年に戻るので)と、赤は魔よけの色ということで、赤い袖なし羽織や赤い頭巾・赤い座布団などを贈って、お祝いをするそうですが、還暦の祝いは近世になってから一般化したお祝いで、本来は男性だけが対象となるお祝いだったそうです。

ちなみに、私もその還暦を迎えてしまいました。友達が真っ赤な、よくうれたスィカをもってきてくれました。これで、立派な魔除けになるでしょう・・・理事(い)

編集後記

ぶうしすてむ機関誌をリニューアルしました。今月号はその作成第1号です。スタッフの皆さんの協力でなんとか形になりました。継続は力なり。ぼちぼちとやっていきます。

それにしても雨降らんですね・・・k

